

# 写真や映像で表現

熊本市 崇城大生ら企画展

熊本城  
被災

被災直後の熊本城の写真と、崇城大の  
学生の作品が並ぶ企画展  
＝5日、熊本市中央区



熊本地震災直後の熊本城の写真と、崇城大の学生の作品がコラボした企画展「被災直後の熊本城」が5日、熊本市中央区のギャラリー武智で始まった。18日まで。

有志でつくる「熊本城復興を支援するみんなの会」（三角保之会長）主催。企画展は初めて。

元熊日記者で同会理事の矢加部和幸さん（同市）が、昨年4月16日に撮影した城内の櫓や石垣などの写真

13点と、崇城大芸術学部の三枝研究室の学生15人による映像やポスターなどが並ぶ。

学生の作品は、ジグソーパズルに見立てた天守閣の画像を完成させる様子を描いたグラフィックや、家族の笑顔や日常の風景を撮影した約3分間のショートストーリーなど多彩。指導した三枝泰之教授は「熊本地震を創造的に表現し、各人のメッセージが込められている」と話している。

（飛松佐和子）